

専徳寺報

第426号

平成28年8月10日発行

浄土真宗本願寺派
専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

<http://sentokuji-iwakuni.net/>

専徳寺

検索

歡喜会（盆会）法要

御案内

「全員聞法 全員伝道」本願寺のスローガンです。ご一緒にお聴聞いたしましょう。
夜は涼しく気持ち良いです。若い方で、日中お忙しい方は、夜座にご参詣ください。

日程

日時	8月26日(金)	昼 1時半～3時半
		夜 7時半～9時
	27日(土)	昼 1時半～3時半

※両日昼座1時15分より世話人会

一講師

本願寺派布教使

加藤 一英 師(大崎上島町)

新物故者追悼法要 (26日昼座)

新物故者を偲びご遺族の焼香があります。

●法座奉仕 通津上地区(松崎・山田・本呂尾)

※法座後の片付けをお願いします。

●参拝セット:①念珠②聖典③式章④聴聞カード

※お持ちの方は忘れなく。④は帳場にありません。



西本願寺

第二十五代専如門主 伝灯奉告法要
平成28年10月/平成29年5月(10期80日)

伝灯奉告法要

平成26年6月、専如門主が、本願寺住職・浄土真宗本願寺派の第25代ご門主として就任されました。これを「伝灯」といいます。

専徳寺納骨堂受付中

伝灯奉告法要とは、真実のみ教えが伝えられた事を仏祖の御前に告げられるとともに、お念仏のみ教えが広く伝わることを願って本願寺で勤修される法要です。
昨年一月十六日、報恩講にて発布されたご消息を掲載します。

伝灯奉告法要についての消息

去る平成26年6月6日、前門主の跡を承けて法統を継承し、本願寺住職ならびに浄土真宗本願寺派門主として務めてまいりました。ここに法統継承を仏祖の御前に奉告いたしますとともに、あわせて本願念仏のご法義の隆盛と宗門の充実発展を期して、平成28年および29年に、伝灯奉告法要をお勤めすることになりました。



阿弥陀如来のご本願は、あらゆる存在を分け隔てなくそのまま救おうとはたらきかけていくだけです。迷いと苦悩をかかえる私たちは、阿弥陀如来のお慈悲へとすじにこの身を任せ、真実のさとりの世界であるお浄土に生まれたいくべき身にならせていただきます。宗祖親鸞聖人が「そらごとたわごと」とお示しくくださった私たち自身を含む迷いの世界は、何一つとしてたよりになるものはありませんが、ご本願のはたらきの中に生きる私たちは、確かな依りどころを持つことができます。

科学技術の発達による便利で豊かな生活の追求や欲望の肥大化はとどまることを知りませんが、人々は、そのような豊かさのみを追求することの虚しさに気づきはじめていたのではないのでしょうか。しかも、核家族化・人口の流動化などによって社会構造は大きく変化し、人間関係は希薄となり新たな悩みや不安を生み出しています。さらに世界に眼を移せば、武力紛争、経済格差、気候変動、核物質の拡散など、人類の生存に関わる課題が露呈しています。これらの傾向は今後一層強くなっていくことと思います。

私たちは、凡愚のまま振舞って捨てないとはたらき続けていくくださる阿弥陀如来のお慈悲を聞信させてください。

き、その有り難き尊さを一人でも多くの方に伝えることが大切です。それとともに仏智に教え導かれて生きる念仏者として、山積する現代社会の多くの課題に積極的に取り組んでいく必要があります。まさにこのような営みの先にこそ、「自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に貢献する」道が拓かれていくのであります。

このたびのご法要が、親鸞聖人によって明らかになされた阿弥陀如来の救いのはたらきに依りながら、時代の変化に対応する宗門の新たな第一歩として意義を持つものでありたいと思えます。宗門では、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年に向けて新たな長期計画が策定されます。皆様の積極的なご協力とご参画を心から念願いたします。

平成27年 1月16日
龍谷門主 釋 専 如

岩国組の「伝灯奉告法要団体参拝」(二泊二日)のご参加お待ちしております。

【期 間】 2017年(平成29年)

5月16日(火)～5月17日(水)

【代 金】 4万5千円(部屋は相部屋です)

【募集人数】 20名

【申し込み】 お寺にご一報ください

(☎0827-3811124)

※4月2・3日、西大谷へ納骨参拝をいたします。詳細は次号。

寺内だより

み仏にいだかれて「葬儀動修」

6月12日御往生

青木 弘本 秀彦様
喪主 徳岡 紀美様



ついたち礼拝(月のはじめは礼拝日)午前9時より45分間 9月1日(木) ※10月1日は法座と重なった為ありません。

6月20日御往生

平田 村橋 満子様
喪主 松重加代子様

7月2日御往生

山田 西岡 明生様
喪主 西岡 康彦様

7月3日御往生

保津 緒方 哲也様
喪主 緒方 智和様

7月11日御往生

藤生 上村 貞夫様
喪主 上村 郁子様

7月16日御往生

保津 賀屋 俊昌様
喪主 賀屋信一郎様

7月20日御往生

郷 白田 公美様
喪主 白田 憲光様

7月25日御往生

保津 宮崎 翔大様
喪主 宮崎 純一様

ご恩を偲びました「法事動修」6/6～8/2

【通津】 森重牧子3、中崎哲夫1、和泉光俊50、畑中和博1、時藤眞津男13、杉下満男17、森山俊一3、村本美代乃100、伊原哲男50・100、白井由紀子50、【保津】 土井明子7、賀屋光貴250、【青木】 高重八重子13、藤本智弘7、下瀬光子1、上田修一100、【黒磯】 森重哲夫7、木村光成1、【藤生】 高嶋正和1、野原誠33、故白木助二25、【南岩国】 倉重秀樹7、米本俊一1、【市内】 中西聡7、村井一生3、長岡一七子13、益富弘人3、高木瑠美子1、【広島】 林恵子17、松岡英樹1、神田太郎1、【京都】 谷川幸洋3

おめでとつございます 法物下附式(入仏式)

7月28日 保津 賀屋 信一郎様
お給仕の慶び一人に存じます。

法要余香(6月17日 仏婦法座)

【講師】 森田義見師
【参詣者】 昼96名。
【お供物】 河村アサ子
【御報謝】 河本多喜子、村中恵子、通谷みえ子、北本時枝、深井絹代、村岡房江、高嶋むつ子、三井初美、増本美佐江、土井智恵子、半田洋美、吉柴恵子、佐倉裕子、村中久子、村河久美子、岩中みどり、米本政子、米村敏子、村重京子、中本絹代、通谷みえ子、佐々井尚子、中柴節子、白井田鶴子、中谷瑞恵、藤川靖子、大倉紀代子、畝挾雅子、土井和枝、土井トシコ、山崎信子、藤重順子、宮本早苗、木村八重子
前日の大掃除も含め、有り難うございました。



仏具おみがき(7月23日 専徳寺倶楽部 夏の集い)

【参加者】 秋嶋進一・浅井佐・岡崎福美・沖原政裕・賀屋国昭・岸井清市・多山博通・半田正昭・半田健二・増本真一・村重親男・森田幸一・吉柴伸一・村中紀一郎・(森田京子・吉柴奈保子・村重真理子)
※括弧内は親睦会参加
ご参加ありがとうございました。

ご報告いたします

山口別院設立30周年記念法要
【日時】 6月9日【場所】 山口別院【講師】 小林顕英【参加者】 水上三千代、末広美代子

岩国組門徒総代会総会

【日時】 6月24日【場所】 善福寺【参加者】 68名【講師】 玉泉瑞穂【テーマ】 わが青春の宝塚【参加者】 白田尚則、神田隆司、呉田勝彦、高林雅信、藤重博、大崎三雄、村河多丸、住職